



表紙：長野県入笠山の新緑 (提供：鈴木宏記)

- 295 **巻頭言** 20年後にやっと活躍する化学  
田中克典
- 299 **論説** 博士問題解決には正確な情報発信とポジティブイメージの醸成が必要  
茶谷直人・西村君平
- 301 **CHEM×STORY**  
魅力ある博士後期課程を創ろう！ 教員必見！ 先駆者に訊く！  
大野弘幸・宍戸 厚・矢貝史樹・山口潤一郎

305 **特集** 水素社会と未来 (ミライ)

周期表の筆頭に鎮座する元素でありながら、今日ほど「水素」に目が向けられた時代はなかったのではなかろうか。炭酸ガスを全く排出しない究極的なクリーンエネルギーであるとしながら、その取り扱いが難しく、そして、その製造にも多くのコストとエネルギーを要し、いつしか「グレー水素」と揶揄される時代もあった。しかし、時は移り、革新的化学技術とともに我々は水素の恩恵を受けようとしている。本特集では、「水素」という1つの元素を通じて、「水素」から見た日本社会、水素を取り巻く世界のエネルギー事情、「グリーン水素」誕生への道のり、そして、物質資源としての「水素」を描き、持続可能な社会・ミライのカタチに迫る。  
〔担当：伊掛浩輝・中村将志〕

- 1 水素が資源として循環する「水素社会」のカタチ  
——水素エネルギーからの越境と「水素社会」への越境  
西宮伸幸
- 2 極低温磁気冷凍用新素材  
——水素液化コスト削減からの磁性学への期待  
間宮広明
- 3 液化水素をつくる——スピンを操る新たな触媒開発  
阿部英樹
- 4 液化水素運搬船“すいそ ふろんていあ”による国際水素サプライチェーン構築への取組み  
——液化水素を「はこぶ」技術の実証  
恵美雄一・吉山 孝
- 5 プラ由来クリーン水素によるサプライチェーンモデル実証  
——使用済プラスチック由来水素による地域循環型地産地消モデル実証  
栗山常吉
- 6 水素製造・貯蔵の現状と未来  
——グリーン水素をどのように作り、貯蔵輸送して利用するか  
土井咲英・本村彩香・関根 泰



鯉のまり

2023 年度化工誌編集委員会

委員長：西山 繁 理事：岡添 隆

幹事委員：重本建生 / 菅 孝剛 / 長門石 暁 / 緒明佑哉 / 砂田祐輔 / 三宅亮介 / 朝倉則行 / 山本崇史 / 和田宏明 / 佐々木 崇 / 中村将志 / 市場有子 / 岡本敏宏

委員：伊掛浩輝 / 畑中美穂 / 山本隆文 / 小林直樹 / 清水章弘 / 守谷 誠 / 兵藤憲吾 / 深澤倫子 / 須貝 威

監修：植村 榮 / 岩本振武

★化工誌記事についてのお問合せ E-mail: kakoshi@chemistry.or.jp

デザイン：(株) マツダオフィス

323

**Division Topics**

**1 触媒化学 ナノ薄膜触媒の開発**

324

**BCSJ/Chem Lett グラフィカルアブストラクト**

327

**委員長の招待席**

**「論説委員会」委員長退任にあたって  
玉尾皓平**

333

**化学会発**

英国・王立化学会と日本化学会の国際交流—交流覚書 調印式—

334

**支部だより**

第 321 回化学会への招待—開催報告— 東北支部

335

**CCI サロン**

この人、紹介 竹内麻智

336

**編集後記**

337

**会告** (次号予告)

338

**お知らせ**

行事一覧

講習会・講演会

研究発表会—発表募集

研究発表会—プログラム

351

**掲示板**

352

**求人・求職**

次頁

広告索引・広告資料請求用紙 (ご活用下さい)

